

マンガで学ぶ予防接種

～染子先生のおはなし～

その④

水痘ってなあに？

水ぼうそう
のこと？

学くん

学くんは
水痘って
知ってる？

染子先生

国立感染症研究所 感染症疫学センター

ずっとウイルスが
身体の中に
いるってこと？

水痘（水ぼうそう）は水痘 - 帯状疱疹ウイルス（以下、VZVといいます）に感染すると起こる急性の感染症で、接触、飛沫あるいは空気感染によって広がる強力な感染力を持つ感染症です。

一度感染すると一生、体内（脊髄後根神経節）に潜伏感染し、免疫機能が低下したり高齢になると帯状疱疹を発症することがあります。

通常、1週間ほどで治る病気ですが、まれに脳炎や肺炎、肝臓の機能の異常を伴うことがあります。また、皮膚から細菌が感染して蜂窩織炎、敗血症などの細菌感染症を合併することがあります。

そう。水痘は
一度かかると一生
水痘を引き起こす
ウイルスが体内に
潜んでいるのよ

水痘ワクチンは、わが国で世界に先駆けて開発されました。

1回接種の場合、約20%の人はのちに水痘にかかることがあります。もしかかっても軽症ですむとされていますが、確実に予防するために2回の接種を行います。

平成26年10月から定期的予防接種になり、水痘の発生は激減しました。医師が特に必要と認めた場合はMRワクチンとの同時接種も可能です。

水痘ワクチンは
ウイルスを弱体化
させたワクチンよ！

二回受けて
確実に予防
しようね

標準的な接種のしかた

[接種年齢] 1歳以上3歳未満(標準的な接種年齢:1回目は1歳以上1歳3か月未満)

[接種間隔・回数]3か月以上(標準的な接種間隔:1回目の接種後6か月以上12か月未満)あけて2回接種。

いずれも1回に0.5mLを注射します。



水痘ワクチンの副反応は、非常にまれですが発熱、発疹、接種した部位の発赤、腫脹(はれ)、硬結(しこり)がみられることがあります。急性リンパ性白血病やネフローゼ症候群などの病気を有する人は水痘にかかると特に重症になります。一定の接種基準を満たせば接種可能ですが、接種後14～30日に発熱を伴った発疹、水疱(水ぶくれ)が出る場合があります。

健康な子や
成人では副反応は
ほぼないけれど

もしも出たら
お医者さんに
相談だね!